

## 病害虫発生速報(8月2～4日調査)

病害虫防除所が実施した調査をもとに、平年値と比較した病害虫の発生速報です。  
不明な点がありましたら、病害虫防除所予察班(TEL:022-275-8982)までお問い合わせください。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
水稲 (57)	葉いもち	6月上旬～ 8月上旬	平年並	県南部、県中部及び県北部の一部ほ場で発病が確認されました。 また、上位葉での発病も確認されました。
	紋枯病	6月中旬～ 9月上旬	やや多	発生地点率は平年並でしたが、広域で発病が確認され、発病株率は平年より高くなりました。
	コバネイナゴ	6月中旬～ 8月中旬	やや少	広域で発生が確認されました。
	斑点米カメムシ類	7月上旬～ 8月中旬	平年並 (本田)	本田でのすくい取り調査の結果、広域で斑点米カメムシ類の発生が確認され、 県南部の一部ほ場ではクモヘリカメムシの発生が確認されました。
			平年並 (周辺草地)	周辺草地でのすくい取り調査の結果、広域で斑点米カメムシ類の発生が確認され ました。
	フタオビコヤガ	7月中旬～ 8月中旬	やや少	本田でのすくい取り調査の結果、県南部及び県東部の一部ほ場で発生が確認され ました。
ヒメトビウンカ	7月中旬～ 8月上旬	平年並	本田でのすくい取り調査の結果、県全域で成幼虫の発生が確認され、一部すくい 取り頭数の多いほ場も確認されました。	
大豆 (20)	べと病	7月上旬～ 8月中旬	平年並	県南部、県東部及び県北部の一部ほ場で発病が確認されました。
	立枯性病害	8月上旬～ 9月上旬	平年並	県中部及び県南部の一部ほ場で発病が確認され、平年より高い発生地点率では したが、発病株率は平年並で、茎疫病、立枯病及び黒根腐病の発病が確認されまし た。
	アブラムシ類	7月上旬～ 9月上旬	平年並	県南部の一部ほ場で発生が確認されました。
	吸実性カメムシ類	8月上旬～ 9月上旬	平年並	県北部及び県東部の一部ほ場で発生が確認され、発生地点率は平年よりやや高く なりました。
	フタスジヒメハム シ	7月上旬～ 9月上旬	やや少	県南部の一部ほ場で確認されました。
りんご (16)	斑点落葉病	5月中旬～ 10月上旬	やや多	広域で発病が確認され、県南部で新梢での発病葉率が高いほ場が確認されまし た。
	褐斑病	6月上旬～ 10月上旬	平年並	県中部及び県北部で発病が確認されました。
	ハダニ類	5月中旬～ 9月上旬	やや多	県中部及び県北部でナミハダニ及びリンゴハダニの発生が確認され、一部寄生頭 数の多いほ場も確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月上旬	少	発生は確認されませんでした。
	キンモンホソガ	5月中旬～ 9月上旬	やや多	広域で発生が確認され、一部被害葉率が高いほ場も確認されました。
なし (11)	黒星病	5月中旬～ 10月下旬	やや少	県南部で新梢葉や果実での発病が確認されました。
	ハダニ類	5月中旬～ 9月上旬	やや多	広域でナミハダニ、県中部の一部ほ場でリンゴハダニの発生が確認されました。 一部でナミハダニの寄生頭数が多いほ場も確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月上旬	少	発生は確認されませんでした。
	果樹カメムシ類	6月中旬～ 9月中旬	やや多	県南部で被害果の発生が確認されました。7月中旬と同様に、発生地点率及び被 害果率が過去9か年の中で最も高くなりました。 詳細は注意報第1号(令和4年7月29日発行)を参照してください。 <a href="https://www.pref.miyagi.jp/documents/38792/r04chuihono01.pdf">https://www.pref.miyagi.jp/documents/38792/r04chuihono01.pdf</a>

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
夏秋きゅうり (5)	うどんこ病	6月中旬～ 8月上旬	平年並	県南部の一部ほ場で発病が確認されました。
	褐斑病	6月中旬～ 8月上旬	やや多	広域で発病が確認され、県南部及び県北部で発病葉率が平年より高いほ場も確認されました。
	べと病	6月中旬～ 8月上旬	やや多	県南部及び県北部で発病が確認され、一部発病葉率が高いほ場も確認されました。
	アブラムシ類	6月中旬～ 8月上旬	平年並	県南部及び県北部で発生が確認され、一部では寄生頭数の多いほ場も確認されました。
	アザミウマ類	6月中旬～ 8月上旬	平年並	広域で発生が確認されました。
	コナジラミ類	6月中旬～ 8月上旬	平年並	県北部の一部ほ場で発生が確認されました。
秋冬ねぎ (12)	さび病	7月上旬～ 10月上旬	少	県南部及び県北部で発病が確認されましたが、平年より低い発病度でした。
	べと病	7月上旬～ 10月上旬	やや少	県南部及び県中部のほ場で発病が確認されました。
	黒斑病・葉枯病	7月上旬～ 10月上旬	やや少	広域で発病が確認されましたが、平年より低い発病度でした。
	アザミウマ類	7月上旬～ 10月上旬	平年並	広域で発生が確認され、平年と同様に多くのほ場で高い被害株率でした。
	ハモグリバエ類	7月上旬～ 10月上旬	少	県南部及び県北部で発生が確認されましたが、平年より低い被害度でした。
きく(露地) (10)	白さび病	5月中旬～ 8月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬～ 8月上旬	やや少	県東部で発生が確認されました。
	アザミウマ類	6月上旬～ 8月上旬	やや少	県東部で発生が確認されました。
	アブラムシ類	6月上旬～ 8月上旬	少	発生は確認されませんでした。